

## iU阿部川ラボ、株式会社Luupと地域交通の安全啓発へ — 6月28日、墨田区「夕涼みBook Night」に出展 —

iU(情報経営イノベーション専門職大学、東京都墨田区、学長:中村 伊知哉、<https://www.i-u.ac.jp>)の阿部川ラボは、株式会社 Luup(本社:東京都品川区、代表取締役 CEO:岡井大輝、以下「Luup」)と共同で、2025年6月28日(土)に京成曳舟駅前交通広場で開催される地域交流イベント「夕涼み Book Night」に出展します。

### ■「夕涼み Book Night」イベント概要

「夕涼みBook Night」は、京成曳舟駅交通広場の芝生フリースペースで、本を読んだり、お茶をしたりと、思い思いの時間をお過ごしいただく地域交流イベントです。子どもから大人までが心地よい空間を共有し、繋がることを目的としています。

- ・開催日時:2025年6月28日(土)16:00-20:00 小雨決行・荒天の場合は翌日順延(同時間帯)
- ・開催場所:京成曳舟駅前交通広場(ひきふね図書館前)
- ・主催:墨田区・UDCすみだ
- ・協力:ひきふね図書館

### ■コンテンツ詳細

会場では、親子で楽しめるコンテンツが多数用意されています。詳細については以下をご確認ください。

#### ■物販

飲食物

- THE ALL DAY(<https://www.instagram.com/theallday/>):クラフトビールと自家製ソーセージ
- catea([https://www.instagram.com/catea\\_roaster/](https://www.instagram.com/catea_roaster/)):コーヒー
- HEARTS EASE M([https://www.instagram.com/hearts\\_ease\\_maki/](https://www.instagram.com/hearts_ease_maki/)):焼き菓子・パン

#### ■本

- kamos([https://www.instagram.com/kamos\\_books/](https://www.instagram.com/kamos_books/))
- カンカンバコヤ(<https://www.instagram.com/fumikirinagaya/>)
- 本屋ものはいいよう(<https://www.instagram.com/monohaiyou0401/>)

#### ■芝生スペース

・読み聞かせスケジュール

- 16:00-17:00 図書館による読み聞かせ、手袋シアターなど
- 17:30-18:00 レイクランド大学による英語の本の読み聞かせ
- 18:30-19:00 元保育士による大人向けの読み聞かせ

・本の閲覧、ファニチャーの貸し出し  
図書館からの除籍本、絵本などを貸し出し（イベント会場にて閲覧可）

・センサーテントの設置

センサールーム（五感を刺激するリラックス空間）をテントで再現。  
ライトの色や香りなどで癒し空間を作る。誰でも体験可能。

### ■ 阿部川ラボ×Luup 出展内容

日時：2025年6月28日（土）16:00-20:00

場所：京成曳舟駅交通広場 本部テント

内容：

- iU と Luup による「交通ルールクイズ」（お子さま向け／一般向け）
- クイズ正解者への景品付きくじ引きチャレンジ（おもちゃやグッズ景品をご用意：数量限定）
- LUUP の電動キックボード、電動アシスト自転車の展示・説明
- 初回利用 30 分無料クーポン付きガイドブックの配布（数量限定）

### ■ 阿部川ラボについて

阿部川ラボは、「Go Punk!」をテーマに、グローバルなビジネス、テクノロジー、アートの社会課題の解決を目指す実践的な活動を行っています。

特に、次世代モビリティ分野に力を入れており、電動モビリティシェアリングサービス「LUUP」を運営する株式会社 Luup と連携した安全啓発活動や、株式会社 Striemo の立乗り三輪モビリティ「Striemo」の試乗会・実証実験を墨田区協力のもと実施するなど、企業と連携したプロジェクトを多数推進しています。

また、本（ブック）を読むことは、教育や人の成長に不可欠であるという視点から、今後阿部川ラボでは、海外のブックフェアとの連動や、デジタル絵本の普及に関してもプロジェクトを企画し、活動していく予定です。

これらの活動を、学生が主体となって企画・実行することで社会実装を前提とした課題解決能力と、未来のビジネスを創造する力を養っています。

### ■ 「LUUP」サービス概要

・内容：電動キックボードと電動アシスト自転車のシェアリングサービス

・詳細：スマートフォンアプリ「LUUP」を用いて、電動キックボードや電動アシスト自転車に乗車し、街じゅうにあるポートからポートへの移動ができます。

・ご利用料金：ライド基本料金50円（税込） + 時間料金1分あたり15円（税込）

※一部地域では料金が異なります

・電動キックボードのご利用について：アプリから①年齢確認書類の登録と②交通ルールテストの連続満点合格が電動キックボードのご利用条件となります。

・保険：対物賠償、対人賠償、ご自身のお怪我が保険の対象です。

<https://support.luup.sc/hc/ja/articles/360051962573>

## <大学概要>

### ■大学・学部学科名

- ・大学名：「情報経営イノベーション専門職大学」 ※愛称「iU（あいゆー）」
- ・学部名：情報経営イノベーション学部 情報経営イノベーション学科

起業率全国1位、増加率2年連続1位、在学中に学生が起業に挑戦する大学。ICT・ビジネス・グローバルな視点について学び、新しい時代を創る人材を育成。さらに必修科目として約4か月間のインターンシップも経験し、将来の起業や就職を見据えたキャリアビジョンの具現化につなげている。

iUホームページ：<https://www.i-u.ac.jp/>

### ■学長

中村伊知哉（なかむらいちや）



京都大学研究員、東京大学研究員、デジタル政策財団理事長、CiP協議会理事長、国際公共経済学会会長、日本eスポーツ連合特別顧問、理化学研究所コーディネーターなどを兼務。

1984年、ロックバンド「少年ナイフ」のディレクターを経て郵政省入省。MITメディアラボ客員教授、スタンフォード日本センター研究所長、慶應義塾大学教授を経て、2020年4月よりiU学長。

内閣官房、内閣府、総務省、文部科学省、経済産業省などの参与・委員を歴任。

著書に『新版 超ヒマ社会をつくる—アフターコロナはネコの時代—』（ヨシモトブックス）、『コンテンツと国家戦略』（角川EPUB選書）など多数。

1961年生まれ。京都大学経済学部卒、大阪大学博士課程単位取得退学。博士（政策・メディア）。

情報と経営でイノベーションを起こす人材を育成する、デジタルとビジネスの国際大学。

AI、ソーシャル、Web3、eスポーツ、デザイン思考、メディア、VR/AR、マーケティング、オタク、メタバース、セキュリティ……。プロジェクト授業、4ヶ月インターン、そして恐らく世界初の「全員起業」。

全員が起業に成功すれば就職率がゼロになるので、目標就職率ゼロ。起業数45以上、起業増加率日本一。

だが多くは失敗する。失敗から学ぶ「失敗大学」。コンピテンシー：行動偏差値がトップ級。結果、2期生の就職率99.1%。

連携企業700社以上、客員教員1,000人以上。学生より教授のほうが多い、プロのコミュニティの中で学ぶ大学。

研究所「B Lab」をベースとして地域DX、超校歌、超人スポーツ、ニューロダイバーシティ等100以上のプロジェクトが走っている。

2025年度には、eスポーツの学習・活動・インターン・起業を行う正課「eスポーツ」も設ける。

入学式、卒業式などイベントは学生が企画・運営。自分でつくる大学。デジタル1st。日本初のPC・ネットあり入試を導入。

理念は「変化を楽しみ、自ら学び、革新を創造する」。

それ、おもしろい？ それ、あたらしい？

### ■所在地

- ・墨田キャンパス：東京都墨田区文花1-18-13
- ・サテライトオフィス：東京都港区海岸1-7-1 東京ポートシティ竹芝 オフィスタワー8階



左：墨田キャンパス  
右：サテライトオフィス

- ・学生数：655名
- ・基幹教員数：30名

## ■教育理念

「変化を楽しみ、自ら学び、革新を創造する。」

## ■学びの特色

### 「ICT」「ビジネス」「グローバル」この3つが学びの柱

#### ①組織管理やマーケティング、会計・財務などを学ぶ【ビジネス】

ビジネスの仕組みを理解し、マーケティング、マネジメント、財務、法務などの専門知識を学習

さらに、必修科目「イノベーションプロジェクト」を通じて、課題発見からビジネスプランの立案までを繰り返し学ぶことで、実践力を身に付ける

#### ②アプリ設計・開発、データサイエンスなどの技術を修得する【ICT】

急速に進化する世界で自身のアイデアを形にし、世界へ発信する力となるデジタル技術を身に付ける

プログラミングやデータ処理、ネットワークといった基礎技術から、AI、データサイエンスなどの最新領域をカバーするカリキュラムを展開

#### ③国際感覚や語学力を自分のものにする【グローバル】

卒業後に現場で生きるビジネス英語を中心に、異文化理解、国際情報やグローバルビジネスを学び、ボーダーレスな共創・活躍を実現するための多角的な国際感覚を養い、英語でのビジネスピッチが行えるまでを学び、実社会で活躍できる人材を育成

### 現場で学び、起業で挑む。600時間の実習×全員起業プログラム

・臨地実務実習とプロジェクト実践演習：1人600時間の臨地実務実習、実在するサービスの事業展開やリアルな社会課題の解決などに取り組むプロジェクト実践演習を実施

・全員起業：全員が在学中に起業に挑戦。必修科目「イノベーションプロジェクト」を通じてリアルなビジネスの立ち上げを経験し、社会で即戦力となる力を育成。希望者には事業化支援・資金提供・登記サポートも完備。

## ■育成人材像

- ・ICTを活用する様々な業界・団体において課題を解決し、新たな商品・サービスやビジネスを生み出すことのできる人材
- ・ICTを活用し新たな商品・サービスやビジネスを生み出すことで、国際社会と地域社会の産業発展に貢献する起業家

【本リリースに関するお問い合わせ先】

iU 情報経営イノベーション専門職大学 TEL : 03-5655-1555 E-mail : [info@i-u.ac.jp](mailto:info@i-u.ac.jp)